

# 枚方教育

No. 1496  
2009.12.17

枚方教職員組合  
枚方市西禁野一三三

FAX 八四八三三〇〇  
八四八三〇五二

## 職場からの切実な願い、ぜひ実現を 要求はがきに協力を!

私たちの願いを直接、文部科学大臣に届ける「要求はがき」のとりくみの締め切りが近づいてきました。全国各都道府県から全教に集約し、予算審議の始まる1月には提出する予定です。年末いつば

い受付をしていますので、まだの方は、ぜひご協力下さい。全国学テの抽出にかかわっては、自治体が独自の全員参加による学テを検討している所も出てきました。免許

更新制は、廃止の方向のはずなのに、まだ詳細は決まっています。もう一度、現場の声を届けましょう。「長時間・多忙で子どもたちとゆとりを持って接することが不可能な現状を、なんとか改めたい」と。

## 「30人学級・定数増・学テや免許更新は廃止に」など

教職員定数を増やし、30人以下学級でゆとりをもって教育活動ができれば教育のなかがみ充実すると思います。教員免許更新制や学力テストなどにむだな予算や力を使わず、安心して学べる制度にお金を使ってください。

新卒が100名以上1年以内で離職している現実。教師になりたいと希望に胸ふくらませてやっと教壇に立ったのに…。残念でなりません。この現実を何とか打破してください。

この先長く教職を続けたいと願う若手教員です。働きやすく、勤務しやすい環境になるようお願いいたします。

多人数でクラス入り込みをするよりも、クラス人数を減らして学級運営にあたる方がうんと効果があがります。他国に比べても多い1クラスあたりの人数を是非減らして下さい。

## 文科大臣宛はがき続々

更新制は教師への負担がさらに増えるだけ！子供の数が多いと一人ひとりゆとり対話できません！

手だて、配慮の必要な子どもが増えています。養護教諭ひとり子どもを見るのは限界です。複数の目で子どもを見ることの重要性を強く思います。

全国学力テストは、子ども達の学力よりも教育の格差を広げます。すぐに廃止してください。

## 全教・枚方教職員組合 結成20周年記念しせつション

2010年 1月16日(土) (13:00~16:00)  
メセナ枚方(5階・大会議室)

「20年のあゆみをふり返し、  
考え、確かめ合い  
新しい枚方教組をつくらう」

### 第1部 20周年記念しせつション

- 関係諸団体あいさつ
- 乾杯・歓談
- 「枚方教組20年のあゆみ」をスライドショーとナレーションで



### 第2部 交流会 「枚方教組 今昔物語」

- 組合員、OB、参加者によるゲーム、出し物
- 枚方教組、20年の思い出を語り合ひましょう。交流と団結を深め、和やかな集まりに。なつかしい顔がたくさん、思い出がいっぱい!



# ぜひご参加ください

どなたでも参加できます。 20周年実行委員会

参加費千円

## 府議会 日の丸常時掲揚条例断念

15日、自民党府議団は、府立高校など府の施設に常に「日の丸」を掲げるよう事実上義務づける「条例案」提出を準備していましたが、府議会への提出を断念、「国旗掲揚に関する決議」に変更し、可決されました。決議には強制力なく、橋下知事も「条例ではないので、教育委員会に常時掲揚を働きかけるつもりはない。」と表明。

そもそもこの条例案提出に対しては、「内心の自由にかかわる問題で、強制すべきものではない」と批判も多く、民主、公明、共産などが反対した経過がありました。また「教育現場の混乱につながるかねない」と、多くの府民や団体から撤回を求める声が上がっていました。大教組は、「条例案」は自

民党による条例づくりを利  
用した公教育への介入であり、教育に対する「不当な支配」にあたるとして条例案撤回・反対を大阪府会議員各会派に求め、枚方教組も要請書を送りました。

